



令和7年度の始まりです! 今年もどうぞよろしくお願ひします。

年度末・年度始めが慌ただしく過ぎ、いよいよ令和7年度を迎えます。春休み中は、事故やケガ等の連絡もなく、たいへん安心しました。保護者や地域の皆様の見守りに感謝申し上げます。さて、子供たちには、始業式にあたって次のことを話しました。実は何度も話していることです。本校の良さの確立にもつながるところで、本校だからこそ力を入れたいと考えている部分ですので、何度も話をしています。内容は次のとおりです。

- ① 授業などで、しっかり考えて自分の考えをわかりやすく伝えること。
- ② 友だちに温かく接し、過ごしやすい教室をつくること。
- ③ 違う学年の人たちとも協力して活動すること。
- ④ 地域の方々との学習に一生懸命取り組むこと。
- 感謝の気持ちを忘れないこと。
- ⑤ あいさつをしっかりすること。「ありがとう」をたくさん言うこと。

「②」は、小規模校で、これからしばらく同じ場所で学び続ける子供たちには絶対に必要なことだと考えます。この視点からも、保護者の皆様の変わらぬご支援をお願いいたします。



今年もきれいな桜が咲きました

前途洋々

校歌から読み解く郷土の歴史シリーズ①

皆さん（特に地域の方々）は、現在の本校の校歌をお聴きになったことがありますか？私が小学生だった頃は、もちろん郡浦小学校の校歌を歌っていたわけですが、「♪しーんちのさくら、みーやのくす～」（新地の桜、宮のくす）という出だしから、少なくとも一番は（三番まであります）完璧に今でも歌えます。こちらに赴任して、新しい校歌はどんな感じなのかな、と楽しみにしていましたが、もちろん校区のシンボルはしっかり歌詞に組み込まれています。そんな、校区の中のシンボルに関して、歴史的なことを定期的にお届けしたいと思います。ちなみに、現在の校区の歌詞は次のとおりです。

- 1 不知火の青い海 汐のかおりもきらめきも まなびの庭に満ちている はるか夢を呼びかける
からだをきたえ こころをみがく しあわせにあふれる 青海小学校
- 2 雲が咲く青い空 大岳山を仰ぎ見る 元気な顔がそろっている みかんの丘が光ってる
足おと高く 手と手をつなぐ よろこびにあふれる 青海小学校
- 3 さわやかな青い風 夕日にもえる郡浦 明日も明るい陽を浴びて 輝く花をひらかせる
高鳴る胸に希望を抱いて 歌声にあふれる 青海小学校



5名の新しい職員を迎えて、青海小は益々パワーアップします！

3月28日（金）の退任式で、3名の先生方とお別れした子供たち。代表の子供たちのお別れのあいさつには、これまで共に過ごした日々が綴られ、寂しい気持ちが一層感じられました。しかし、年度が替わり、新しく5名の先生方をお迎えすることになりました。詳しくは別添でお知らせしておりますが、ここで再度ご紹介します。

- ① 山田 崇文（やまだ たかふみ）先生（教諭）菊陽町立菊陽南小学校から
- ② 林田 葵（はやしだ あおい）先生（養護教諭）上天草市立大矢野中学校から
- ③ 草野 夢七（くさの ゆな）先生（講師）新規採用
- ④ 直江 淳子（なおえ じゅんこ）先生（学校用務員）
新規採用
- ⑤ 河村 美穂（かわむら みほ）先生（教員業務支援員）
新規採用 ※ 河村先生は、学校協働活動推進員としても、本校を担当されます



新しい地では期待や不安が入り交じるものですが、先生方に本校の良さを一日も早く知っていただき、慣れていたけるよう保護者の皆様や地域の皆様にもご支援いただきたく存じます。どうぞよろしくお願ひいたします。

